

ステータス:	終了	開始日:	2009/12/14
優先度:	通常	期日:	
担当者:		進捗率:	0%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			

## 説明

安藤様にメールでお伝え済み

RTCデバッガのコネクト処理に伴うRTシステムエディタのエラーの件とは別件になりますが、以下についてご検討いただけますでしょうか。

## 【問題の背景と概要】

- ・現在、RTCデバッガでは、RTシステムエディタ側で開発いただいた NameServiceView をパースペクティブに取り入れてそのまま利用しております。
- ・RTCデバッガ上において、NameServiceView からドラッグ&ドロップでデバッガの AttachView という View へ RTC を登録しますが、AttachView へ登録したRTCについて、一旦 Dettach ボタンを押してデタッチした後、Attach ボタンを押すと、エラーメッセージが出てアタッチ出来ないという現象が生じています。
- ・Attach ボタンを使用せず、再度 NameServiceView からドラッグ&ドロップを行った場合には、アタッチに成功します。

## 【原因】

- ・RTCデバッガでは、RTCが最初に NameServiceView からドラッグ&ドロップされた際にホスト名を含む総RTC名を取得しています。  
例えば、"hostname.host\_cxt/ConsoleIn0.rtc" のような名前です。  
Attachボタンを使用してアタッチを行う場合は、既に取得されている総RTC名を媒介にネームサービスからオブジェクト参照を取得しています。
- ・現在、NameServiceView 上では、総RTC名のうちホスト名の記述によっては、NameServiceView から取得できる RTC名と実際のネームサービス上のRTC名に差異が生じる現象が起きているようです。
- ・NameServiceViewからドラッグ&ドロップでアタッチを行った場合には同時にオブジェクト参照が渡されるためこの問題は発生しません。

## 【NameServiceViewの処理】

- ・ホスト名が文字列のみであり、「.」を含まない場合、自動的に「.」が付与されてしまうようです。  
RTC「Sampling0.rtc」の rtc.conf の naming.formats を「hoge/%n.rtc」に設定した場合、NamingServiceView から得られるRTC名には自動的に「.」が挿入され、「localhost:2809/hoge./Sampling0.rtc」の名称で取得してしまいます。  
rtc.conf の naming.formats を「%h/%n.rtc」に設定した場合にも同様のエラーが発生します。  
「./%n.rtc」、「/%n.rtc」などホスト名に「.」を含む、またはホスト名を持たない場合にはこの現象は生じません。

## 【要望】

- ・現在のRTCデバッガは上記のとおり、RTCのオブジェクト参照の取得において NameServiceView の機能を利用しております。  
NameServiceView とネームサービスのRTC名が一致するように、不要と思われる「.」を付与しない改修を行っていただくことは可能でしょうか。

お忙しいところ申し訳ございませんが、どうぞよろしくお願い致します。

## 履歴

#1 - 2009/12/17 09:13 - 匿名ユーザー

- ステータスを 新規 から 終了 に変更

RTCデバッガ側で対応させていただきました。